



【メデイカルダイエット】

リベルサス錠 3mg、7mg、14mg

用量・用法	1日1回1錠を起床時(空腹時)に120mlの水で服用
主な副作用	吐き気、下痢、食欲減退、頭痛、便秘、嘔吐など
重大な副作用	低血糖、急性膵炎、胆のう炎、胆管炎、胆汁うっ滞性黄疸、イレウスなど

添付文書：<https://pins.japic.or.jp/pdf/newPINS/00068883.pdf>

くすりのしおり（リベルサス 3mg）：<https://www.radar.or.jp/siori/search/result?n=48040>

マンジャロ皮下注 2.5mg、5mg、7.5mg、10mg、12.5mg、15mg

用量・用法	週1回1キットを腹部、大腿部のいずれかに皮下注射 https://jp.lilly.com/diabetes_consumer/usage-mounjaro
副作用	吐き気、嘔吐、下痢、便秘、腹痛、消化不良、食欲減退、注射部位の変化など
重大な副作用	低血糖、急性膵炎、胆のう炎、胆管炎、胆汁うっ滞性黄疸、アナフィラキシー、血管性浮腫、イレウスなど

添付文書：<https://pins.japic.or.jp/pdf/newPINS/00070640.pdf>

くすりのしおり（ゼップバウンド 2.5mg）：<https://www.radar.or.jp/siori/search/result?n=52438>

【未承認薬について】

・未承認医薬品等

「リベルサス」、「マンジャロ」は、国内承認薬ですが、ダイエット目的では承認されていません。

・入手経路等

当院では国内承認薬は国内の医薬品卸会社より購入しています。

・国内の承認医薬品の有無

肥満症治療薬として「サノレックス」、「ウゴービ（リベルサスと同一有効成分の注射製剤）」、「ゼップバウンド（マンジャロと同一有効成分、同一剤形）」が承認されています。

・諸外国における安全性などに係る情報

諸外国において、治療に伴う重大な副作用の報告はありません。

・医薬品副作用被害救済制度について

万が一重篤な副作用が出た場合、国の医薬品副作用被害救済制度の対象外となります。